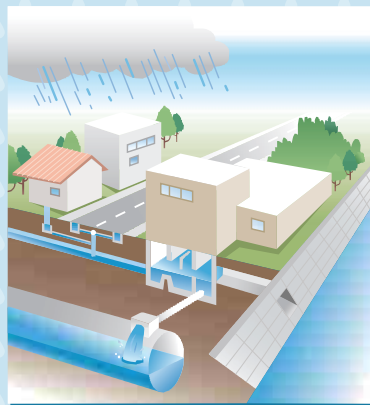


3. 安全な暮らしと地球環境のための取組

進む 下水道整備

～安心な暮らしのために～

ちりゅうかん 雨水を貯留管に一時貯めて処理して放流します。

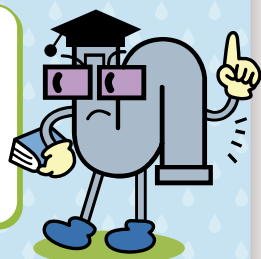


博士、最近、大地震や大雨の災害などのニュースをよく聞くけど札幌市は大丈夫なの？



札幌市では定期的に管や施設を調査しながら計画的に補強やつくり直しを進めておるのじゃ。

また、大雨の時に一時的に雨を貯める管(貯留管)を整備することも安心な暮らしのために重要じゃ。



～家庭でできること～

家庭でも雨水や雪融け水が地下に浸透できる庭づくりをしたり、貯留して園芸利用などを進めれば、下水道の負担を減らせるし、自然の水循環に戻すことになるよね。
みんなで安心で快適な暮らしをつくらう！



市民のみなさまの取組



庭や花壇をすることで、雨を地中に浸透させることができます。

企業のみなさまの取組



ますの穴から、雨を地中に浸透させます。

雨水貯留槽

降った雨をためながら、少しずつ下水道へ流します。

雨水浸透ます

ますの穴から、雨を地中に浸透させます。

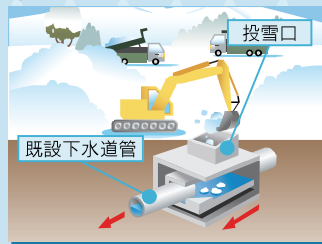
下水を 利用しよう

～環境にやさしく～

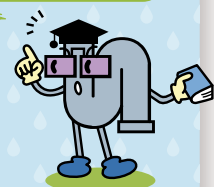
りゅうせつ ころ 流雪溝への投雪



投雪口の設置

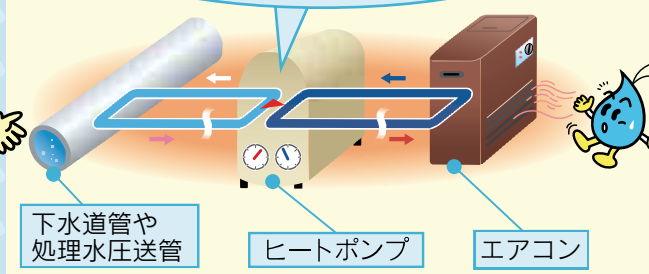


そこでじゃ。下水は冬でも10℃以上あるから、その熱を使って雪を融かしたり、暖房の熱源にする雪対策の取組を始めたのじゃ。



下水の熱の冷暖房利用

- 暖房利用時：熱を伝えて温度を上げる
- 冷房利用時：熱を逃して温度を下げる

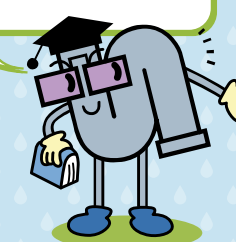


下水道管や処理水圧送管

ヒートポンプ

エアコン

下水道科学館では処理水の熱を、中央区複合庁舎では下水そのものの熱を冷暖房の熱源として利用しているのじゃ。



限りある資源を大切にするためにも、下水の持つエネルギーを無駄なく有効活用しているんだね！



4. 下水道使用料について

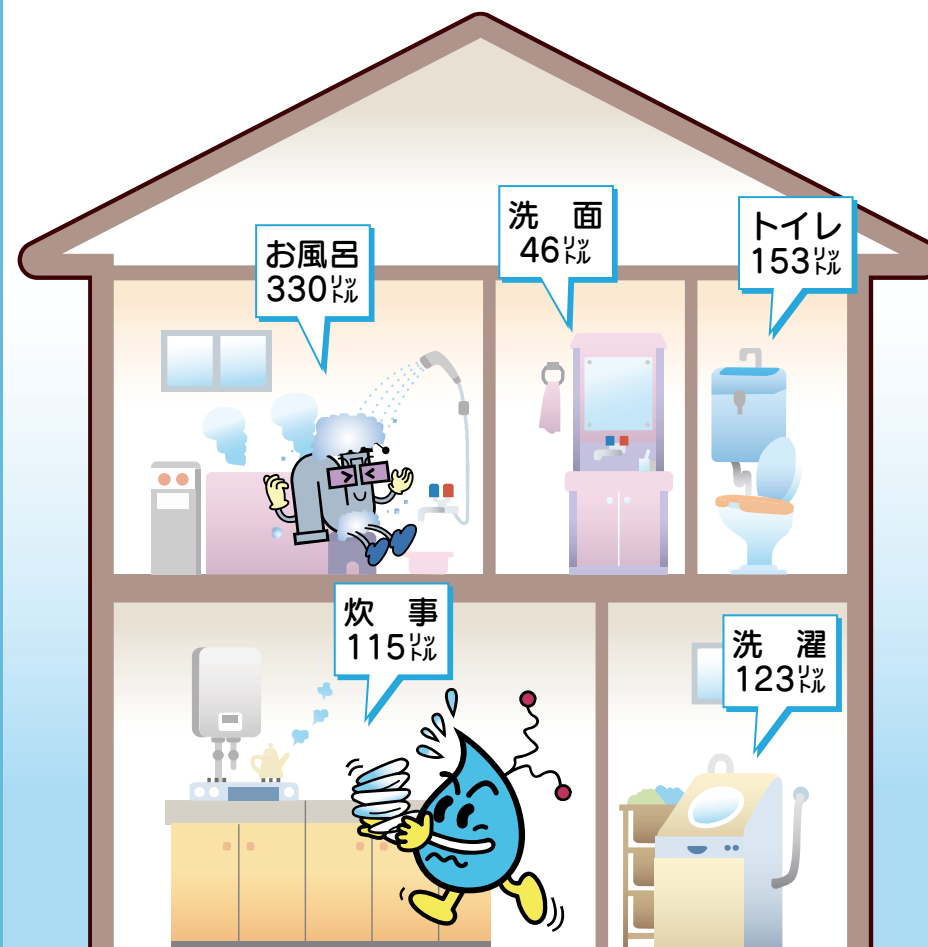


下水道に関するお金の話じゃ。
下水道の使用量と料金について見てみるのじゃ。

水を使う量が
多いのはどんなところかな？



ある家庭の1カ月の下水道使用料



4人家族で一戸建ての住宅に住む家庭をモデルに、1日の使う水の量とどれくらいの下水道使用料を支払っているのかを見てみましょう。

※これはモデルであり、実際の利用状況を反映したものではありません。

一日あたりの下水道使用 水量と使用料の目安

●お風呂	330ℓ	31円
●トイレ	153ℓ	14円
●洗濯	123ℓ	12円
●炊事	115ℓ	11円
●洗面	46ℓ	4円
●計	767ℓ	72円

(小数点以下四捨五入)

1ヵ月あたりの下水道使用料 767ℓ×30日=23,010ℓ(23m³):2,158円

※なお、下水道使用料は、2ヵ月に1回、水道料金と合わせていただいております。水道料金と下水道使用料の合算では、2ヵ月46m³(1ヵ月あたり23m³)の場合、13,138円(1ヵ月あたり6,569円)となります。

【下水道使用料(税込) 10m³まで825円、11～20m³まで、1m³あたり96円、21～30m³まで、1m³あたり125円】

札幌市の下水道使用料は高いの？

令和8年10月に下水道使用料を約30年ぶりに改定しました。

右のグラフは、1ヵ月23m³を使用した場合の札幌市と21大都市平均の下水道使用料の比較です。

【下水道使用料の比較(税込)】1ヵ月23m³使用時(消費税10%を反映)

